

第4回 大阪大学豊中地区 研究交流会

日時：2019年12月17日（火） 10：30～14：30

ポスターセッションポスター一覧（部局別）

【コアタイム】（発表者がポスターの前で説明する時間帯） 奇数番号...10:35～12:00、偶数番号...13:00～14:25

掲示場所	部局名	発表者氏名（フリガナ）または研究室名	発表タイトル
26	文学研究科	小松 啓子	ルネサンス期フェッラーラ及びフィレンツェの宮廷における音楽
10		金 ウチャン	パリ外国宣教会のアジアにおける活動とキリスト教美術の伝播
1		岩本 智孝	カッシーラーと科学的記号
15		岡田 登貴	「シラウト」能役者 下間少進研究
30		田村 亨	光厳院と河内国金剛寺
24		超域隠岐チーム（島田広之）	まちづくりにおける観光客の役割とその課題－隠岐の島町でのワークショップから－
18		黄 夢鶴	藤原定家の句題和歌の一側面 －「夢中歎笑亦勝愁」と「恋しき人を見てはたのまじ」を例として－
21		谷垣 美有	戦間期のセネガル歩兵－フランス植民地主義と植民地の軍事利用－
37	法学研究科	山本 展彰	法的因果関係の法理学的再検討——ハート＝オノレとその批判者を中心に——
43	高等司法研究科	武田 直大	不当条項規制による契約の修正
2	経済学研究科	村宮 克彦	企業の決算情報は何分で株価に織り込まれるか？
11		加藤 隼人	グローバル化と産業集積
17		鳩澤 歩	近現代ドイツの「鉄道国有化」の諸相
28	国際公共政策研究科	稲倉 典子	日本における所得階層別の栄養摂取と栄養素価格指数の長期的推計
22		菊田 恭輔	A New Geography of Civil War: A Machine Learning Approach to Measuring Zones of Armed Conflicts
44		村本 顕理	Cooperation or Collusion? Rents and Signals in Relational Contracts for Teams
42	COデザインセンター	松本 文子	疏水維持活動に関する住民の意識構造 -東条川疏水ネットワーク博物館事業を事例として-
9		田中 均	アートプロジェクトでは何を鑑賞するのか？：芸術哲学からのアプローチ
40		池田 光穂	霊性と物質性：アイヌと琉球の遺骨返還運動から
33	言語文化研究科	ボル ホドンチェク	自然言語処理を利用した日本語作文支援研究
7		小杉 世	人新世の芸術実践－気候変動と核をめぐって
36		榎本 剛士	「大学入学共通テスト」への英語民間試験の導入をどう考えるか
14		田畑 智司、上阪 彩香、岡部 未希	「デジタルヒューマニティーズと近代日本文学；トピックモデリングによる遠読」
46		田畑 智司	Micro-topics in classic British Fiction: Visualising Topical Shifts

掲示場所	部局名	発表者氏名（フリガナ）または研究室名	発表タイトル
3	理学研究科	石田 政司	リッチフローと微分幾何学
8		Dorian Pieters	Search for Charged Lepton Flavour Violation with Muons
16		越智 正之	第一原理計算を用いた機能性物質の理論探索
12		伊藤 哲司	近赤外重力マイクロレンズ現象探査用南アフリカ1.8m広視野望遠鏡PRIME
19		石崎 聡晴	ビスイソインドール配位子を用いたS=1/2四面体型Cu(II)錯体の動的磁性
38		中野 元裕	熱励起と混合エントロピー ～混じり合いの程度を評価する～
25		松岡 里実	細胞内情報伝達の1分子イメージング解析
47		富田 悠介	嵩高い置換基を非対称に持つ単核コバルト錯体の構造変換と色の変化
20	基礎工学研究科	劔 隼人	金属を含む分子の柔らかな動きを理解する
29		出口 真次	「力」の発生に関わる遺伝子を見つける
27		中畑 雅樹	高分子の「かたち」によって細胞を制御する
23		山元 淳平	タンパク質中で起こる化学反応の分子動画撮影
13		山下 隼人	タンパク質1分子の動態を可視化する高速原子間力顕微鏡
45		プンボンサノン パリソヤ	Photo-Chromeleon: Re-Programmable Multi-Color Textures using Photochromic Dyes
4		犬伏 正信	"ながれ"を使った新しい人工知能：カオス状態推定・音声認識・しくみの理解に向けて
39		白石 都	一定の温度でDNAを増幅させる方法の開発
6	医学系研究科 (豊中)	上田 悠佳	人工知能画家の脳内を調べる
50		稲葉 龍一郎	ウェアラブルデバイスを用いた運動器疾患患者の身体活動量評価
41	総合学術博物館	伊藤 謙、石橋 隆、他3名	大阪大学総合学術博物館の鉱物標本
32	国際教育交流センター	福良 直子	日本語初級段階からのアカデミックプレゼンテーション教育
35		中野 遼子、伊藤 駿（人間科学研究科）、 近藤 佐知彦	英語による教養科目が日本人学生に与える影響の考察 — 学生による授業評価アンケートの分析を中心に—
5	サイバーメディアセンター	Sanz Marco Vicent	AIコーチ：深層学習を用いたアメリカンフットボールの戦略解析
34	全学教育推進機構	村上 正行	機械学習を活用した授業映像の解析に基づく授業状況・学習状況の推定と可視化
31		権藤 千恵、相川 大知、他5名（大阪大学 MOOCプロジェクト）	大阪大学edxにおけるオンライン講座のデザイン—集中治療コースを事例に—
48	学外・その他	wov, inc. 松倉 大士	民間のアカデミーwovの挑戦：「よい問いがフロンティアな知を育む」
49		(株) 情報システムエンジニアリング/COデザイン センター 黒田 聡	ハンズフリーデバイスを用いたコミュニケーション技法の開発
51		豊中市都市活力部産業振興課 山本 大二郎	豊中市の企業立地施策について ～住宅と工場の混在による問題を防ぐために～

【コアタイム】（発表者がポスターの前で説明する時間帯）

奇数番号...10:35～12:00、偶数番号...13:00～14:25